

本部前で集合し三百五十名余の一隊は組合旗、松永組合旗、電氣運輸部の会旗等

吉先頭より三列縱隊を作りて帝国座石下り本通り出で大山神社前を通過し途中参加の職工を加へて約四百五十名内外に達し三庄子到り演説終了後午後四時三十分土生町を帰り會旗を先頭より參軍余名ロツショノヘの鼓声より善行寺前より疾走し、爭議團本部前より闘声を挙げ總同盟支部。万歳を三唱して解散せり。此際雨が二十日と櫛け宣傳ビラと同一のものと配布せり。

本日午前十一時半二回解雇者五十六名に対する前同様の通知を發せり。

午後二時五十分より調停者職長代表と十三田會見

會社側 工場長 笹子謹氏 主事兼事務部長 竹内十一郎氏
造船部長 大屋寛治氏 造機部長 西牧忠治氏
庶務課長 山崎政男氏 総書 田村房吉氏
実敏夫氏 長谷川崇一郎氏 斎藤又三郎氏

職長代表

井田喜平氏 野呂儀三郎氏 岩藤文彦氏 串岡豊吉氏

串岡吉氏

袖下甚三郎氏 岡野梅吉氏 大野氏 林 実雄氏

岡部秀吉氏

(三度) 中村義雄氏 得能春元氏 田中芳太郎氏

鉢田大

松本賀夜金政面会した金政の言ふ如き度の争議は全く職工が過る居る

要求書より多く其れを提出するに至り有能を察して見ても前より申上申次

梯布始末不職工の大部分が幹部主導其某は理解して居るが此場合

解雇職工の脅威其他の爲め勢ひ盡爾として居る其屬干事が面倒で困る

串岡氏 先づ角 今ま未發行の中止または何とか米希望行を願ふ認

より行ひ候てせつた。

袖下氏

勞銀の支給は不関

串岡氏

善良なる者有り吾々が保証を發行を願ひりより。今迄会社に保

手一杯取て居るから暮年久しく居る一例です諸式屋が現金不持くて

は責渡をしない。他家に行き頼んで見て同様体よく折りと云ふ有能下